

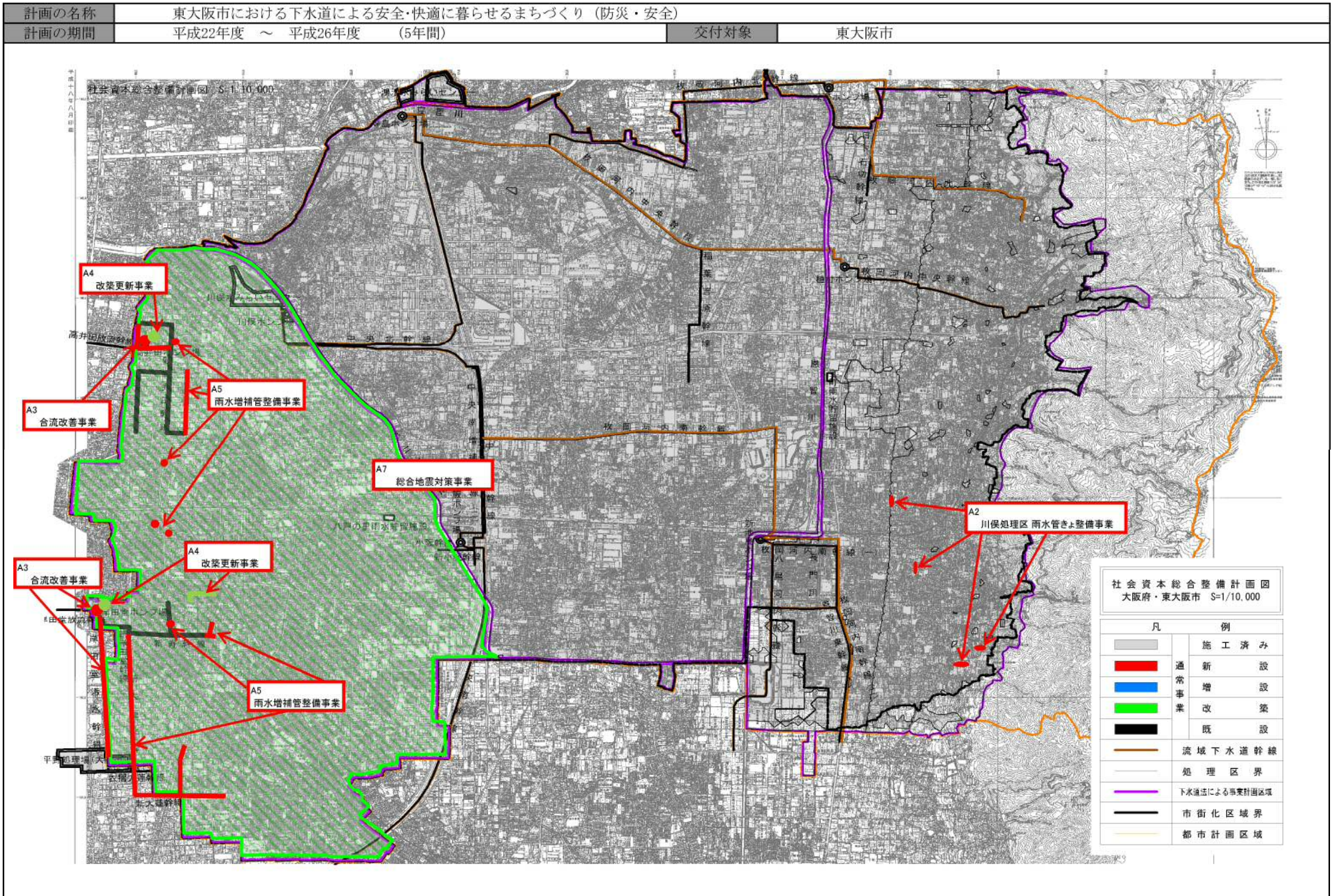
(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成26年12月15日

計画の名称	東大阪市における下水道による安全・快適に暮らせるまちづくり (防災・安全)																												
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)					交付対象 東大阪市																							
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害の発生を解消する為、流域及び大阪市と連携しながら一体となって総合的な浸水対策を実施する一環として、計画降雨(1/10)に対応すべく雨水増補管事業を行う																												
計画の成果目標 (定量的指標)	①合流式下水道改善率を78% (H22) から100% (H26)に増加させる ②雨水増補管による都市浸水対策の達成率を75%(H22)から80%(H26)に増加させる																												
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td></td> <td>当初現況値 (H22当初)</td> <td>中間目標値 (H24末)</td> <td>最終目標値 (H26末)</td> </tr> <tr> <td>①合流式下水道改善率 (河川に放流される水質が分流雨水並に改善された区域の割合) 合流式下水道改善面積 (ha) / 合流式下水道区域面積 (ha)</td> <td>78%</td> <td>78%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②雨水増補管整備率 (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう雨水増補管整備が完了している割合) 雨水増補管整備延長 (m) / 雨水増補管計画延長 (m)</td> <td>75%</td> <td>80%</td> <td>80%</td> <td></td> </tr> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考		当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	①合流式下水道改善率 (河川に放流される水質が分流雨水並に改善された区域の割合) 合流式下水道改善面積 (ha) / 合流式下水道区域面積 (ha)	78%	78%	100%		②雨水増補管整備率 (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう雨水増補管整備が完了している割合) 雨水増補管整備延長 (m) / 雨水増補管計画延長 (m)	75%	80%	80%	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																									
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																										
①合流式下水道改善率 (河川に放流される水質が分流雨水並に改善された区域の割合) 合流式下水道改善面積 (ha) / 合流式下水道区域面積 (ha)	78%	78%	100%																										
②雨水増補管整備率 (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう雨水増補管整備が完了している割合) 雨水増補管整備延長 (m) / 雨水増補管計画延長 (m)	75%	80%	80%																										
全体事業費	合計 (A+B+C)	7,822百万円	A	7,822百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%																			
交付対象事業																													
A 下水道事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考												
											H22	H23	H24	H25	H26														
A2	下水道	一般	東大阪市	直接	-	雨水	新設	川俣処理区 雨水管きよ整備事業	φ250~700mm L=300m	東大阪市						86													
A3	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	新設	合流改善事業	貯留施設 (2440m ³)、インバート化 遮集増強 (1.01m ³ /s→1.54m ³ /s)	東大阪市						1,509	合流改善												
A4	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	新設	改築更新事業	雨水ポンプ (φ1350, 1000mm) φ500~800mm L=250m ポンプ場設備更新 (長寿命化支援制度)	東大阪市						695	長寿命化												
A5	下水道	一般	東大阪市	直接	-	雨水	新設	雨水増補管整備事業	φ1350~4750mm L=2820m、分水人孔	東大阪市						5,459													
A7	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	新設	総合地震対策事業	管きよ更新実施設計委託	東大阪市						73	総合地震												
合計 (下水道事業)											7,822																		
B 関連社会資本整備事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考														
									H22	H23	H24	H25	H26																
合計																													
C 効果促進事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考														
									H22	H23	H24	H25	H26																
合計																													

社会資本整備計画図（市街地整備）



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 東大阪市における下水道による安全・快適に暮らせるまちづくり(防災・安全) 事業主体名: 東大阪市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合等	
1)計画目標が上位計画と整合している。(東大阪市第2次総合計画)	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえた目標設定がされている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)関連する機関との調整が図られている。	○
2)交付期間中の計画管理(中間評価)を実施する予定である。	○